

## 中国秋季リーグ戦女子2部結果報告

広島大学体育会バレーボール部同窓生の皆様

(同窓会連絡フォームへ登録いただいた皆様及び同窓会やコートの仲間等でご連絡いただいた皆様へお送りしています。)

いつも大変お世話になっております。

広島大学体育会バレーボール部です。

10/22～23に岡山大学において、中国秋季リーグ戦男女2部が開催されました。

広島大学女子の結果は、以下のとおりです。

vs 美作大学

○2-0 (25-9、25-22)

vs 川崎医療福祉大学

○2-0 (25-18、25-18)

vs 岡山大学

○2-0 (25-12、28-26)

vs 山陽学園大学

○2-1 (25-12、21-25、25-22)

vs 山口大学

●1-2 (27-29、25-19、22-25)

1位 山口大学

2位 広島大学

3位 川崎医療福祉大学

4位 山陽学園大学

5位 岡山大学

6位 美作大学

(広大バレー部 Twitter)

<https://twitter.com/hiro daiVOLLEY>

優勝決定戦となった最終戦の山大战では、点数経過だけを追うと、あと1点が欲しい場面ごとく失点し、出場選手全員が「自分がある場面で失点していなければ…」と悔やむ結果になりました。ただ、その反省はもちろん必要ですが、1日目の初戦、2セット目から崩

れたチーム状況を、一向に立て直せないまま最終戦を迎えた結果だと思っています。

大抵の場合は、試合間やセット間、メンバーチェンジをきっかけに、流れが変わったり救世主が現れたりするものですが、出場選手の良いところを見つけるのが難しいくらい、ミスが目についてしまう大会になりました。有川の1本目はよく考えられており、ラリーの得点率も高くなりましたが、一方で、大塚が1本目を出したラリーの失点率が高く、スパイカー陣が気持ち良く打つ場面はほとんどなかったと思います。

五大のときは、ブロック裏の新宅からの攻撃に練習量を感じましたが、今回、山大対策がどれだけ出来ていたのか、疑問を抱かざるを得ない内容でした。山大は、両エースに二段を集める自分たちの型を持っていましたが、広大はレシーブフォーメーションも場当たりので、これで負けたら仕方ない、という信念を感じませんでした。田村、有馬の両センターは仕事を果たしていたものの、もらってからの攻撃パターンが確立していなかったのも練習不足だと思います。両サイドに託すのか、それともセンターが動くのか、4年生最後の入替戦に向けて、後悔がないように詰めて欲しいと思います。

今週末は男子1部 Final stage が行われます。

引き続きよろしく願いいたします。